

鐵 鋼 石 灰 石 (單位噸)

月別	前月越高	當月出鐵量	計	拂出	貯鐵量
四月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	六、三三六・〇〇	四、九九五・〇〇	五、一三五・〇〇
五月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	六、九七五・〇〇	五、一三五・〇〇
六月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
七月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
八月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
九月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
十月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
十一月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
十二月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
一月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
二月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
三月	三八六・〇〇	三、〇〇〇・〇〇	五、三三六・〇〇	五、一三五・〇〇	五、一三五・〇〇
計					

撫順及煙臺炭鑛採炭作業概況

大正十年十二月分

(一)出 炭

本月中に於ける各坑出炭高左の如し。

第一露天掘三、五七五噸、第二露天掘四九、二三三噸、千金寨三三、〇〇〇噸、大山四〇、〇〇〇噸、東郷二一、三九三噸、楊柏堡四三、五七三噸、老虎臺三七、五〇〇噸、萬達屋一九、七〇〇噸、新屯七、八二七噸、龍鳳一八、一三二噸計二七三、九三三噸にして之れを作業日數二十五日に割當てたる平均一日の出炭高は一〇、九五七噸に當り前月に比し合

計に於て二五、〇二〇噸を増加し一日平均に於て七一八、六八噸を減少せり。

而して之れを前年同期の三〇六、三三〇噸に對比せば合計に於て三二、三九七噸を一日平均に於て三八八・二四噸を減少せり。

(二)採炭華工の現況

前月末人員九、二一六名、募集來坑一五一一名、坑所來坑二、三九七名、退散二、一二三名月末現在九、六四一名、前月末に比し四二五名の増加を來せり、之れ主として結氷期に入りて外部の作業より轉業せしものにして、各坑共愈々華工充實し本月末よりは坑所内の來坑移動も補充以外禁ずるの有様となり之れが原因をなし就業率は前月同様七六%なるも平均工賃は四錢二厘高率して六拾七錢七厘の記録を作れり。

各坑別出炭高前月比較表 (單位噸)

坑別	月別	三月分(作業日數二五日間)	十月分(作業日數二四日間)	比較増減(二日)
第一露天掘		三、五七五・〇〇	三、五三三・〇〇	△ 四二・〇〇
第二露天掘		四九、二三三・〇〇	四六、五二二・〇〇	△ 二、八一一・〇〇
千金寨		三三、〇〇〇・〇〇	五六、八五〇・〇〇	△ 二、八五〇・〇〇
大山		四〇、〇〇〇・〇〇	二九、〇〇〇・〇〇	△ 一、〇〇〇・〇〇
東郷		二一、三九三・〇〇	二九、〇〇〇・〇〇	△ 七、六〇七・〇〇
楊柏堡		四三、五七三・〇〇	三六、九七五・〇〇	△ 六、五九八・〇〇
老虎臺		三七、五〇〇・〇〇	一八、三三〇・〇〇	△ 一、九七〇・〇〇

龍	一八二二・〇〇	一四八五・〇〇	三三三〇・〇〇
萬	四〇〇〇・〇〇	四〇〇〇・〇〇	一〇〇〇・〇〇
達	一九七〇・〇〇	一九一〇・〇〇	六〇〇〇・〇〇
屋	二四七〇・〇〇	一九〇〇・〇〇	五〇〇〇・〇〇
新	七二八七・〇〇	六五七〇・〇〇	一三〇〇・〇〇
也	二〇〇〇・〇〇	一〇〇〇・〇〇	一〇〇〇・〇〇
總	三三三三・〇〇	二四八九・〇〇	二五〇〇・〇〇
括	二二二六・〇〇	一六六六・〇〇	四九〇〇・〇〇
作業一日平均出炭高	二〇九七・三三	一〇七一・三七	五八五・九五
正味出炭高	二六・七六・〇〇	二五・三三・〇〇	二四・五〇・〇〇
正味一日平均出炭高	一〇四七・六八	九八八・四九	五八五・八一
煙臺炭坑	四七六六・〇〇	三六〇四・〇〇	一一七六・〇〇

大正十一年一月分

(一)出炭

本月中に於ける各坑出炭高左の如し。

第一露天掘三、五三二噸、第二露天掘四七、一一一噸、千金寨三〇、〇〇〇噸、大山三四、五〇〇噸、東鄉二〇、九五九噸、揚柏堡三四、〇七八噸、老虎臺二九、五〇〇噸、萬達屋一六、一〇〇噸、新屯六、三七八噸、龍鳳一二、二二七噸合計二三四、三八五噸にして之れを作業日數二十三日に割當てたる平均一日の出炭高は一〇、一九〇・六五噸に當り前月に比し合計に於て三九、五四八噸を一日平均に於て七六六・六七噸を減少せり。

而して之れを前年度同期の三三、二〇五噸に對比せば合計に於て七八、八二〇噸を一日平均に於て一、四一〇・二七噸を減少せり。

之れ主として新正月に際し作業月數の少きと出炭制限による影響大なるものなり。

(二)採炭華工の現況

拔 萃 撫順及煙臺炭礦採炭作業概要

前月末人員九六、四一名にして各坑募集を中止したる爲め募集來坑なく坑所内の移動來坑一、〇四三、退散一、九五八月末現在八、七二六、前月末に比して九一五名の減少を來せり。

之舊正月に際し多少歸還華工の増加せるに因る者又各坑華工整理の結果にして主として現狀維持の方針を採りたれば入坑率七五%平均工賃は拾參錢低下し金五拾四錢七厘に降れり

各坑別出炭高前月比較表 (單位噸)

坑別	一月分(作業日數二十五日間)	十二月分(作業日數二十四日間)	比較増△減(三日)
第一露天掘	三三三・〇〇	三三三・〇〇	△
第二露天掘	四七二・〇〇	四九三・〇〇	△二一三・〇〇
千金寨	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	△
大山	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	△
東鄉	二〇・〇〇	二〇・〇〇	△
揚柏堡	三四・〇〇	三四・〇〇	△
老虎臺	二九・〇〇	二九・〇〇	△
萬達屋	一六・〇〇	一六・〇〇	△
龍鳳	一二・二二七	一二・二二七	△
新屯	六・三七八	六・三七八	△
總括	三三・二〇五	三三・二〇五	△
作業一日平均出炭高	一〇・一九〇・六五	一〇・一九〇・六五	△
正味出炭高	二六・七六・〇〇	二六・七六・〇〇	△
正味一日平均出炭高	一〇四七・六八	一〇四七・六八	△

煙臺支坑 四七五・〇〇

四七三・〇〇 △ 二六・〇〇

同年二月分

(一)出炭

本月中に於ける各坑出炭高左の如し。

第一露天掘二、八一噸、第二露天掘五七、〇〇二噸、千金寨二三、一一〇噸、大山三七、八四〇噸、東郷一五、六八七噸、楊柏堡二八、二〇〇噸、老虎臺二三、七〇〇噸、萬達屋一一、四〇〇噸、新屯五、八三四噸、龍鳳一一、二七八噸合計二一六、八六二噸にして之れを作業日數二十五日に割當てたる平均一日の出炭高は八、六七四・四八噸に當り前月に比し合計に於て一七、五二三噸を一日平均に於て一、五一六・一七噸を減少せり。

而して之れを前年度同期の二八六・四四〇噸に對比せば合計に於て六九、五七八噸を一日平均に於て一、九三四、四一噸を減少せり。

各坑別出炭高前月比較表 (單位噸)

坑別	月別	二月分(作業日數二五日間)	一月分(作業日數二三日間)	増減(二日)
第一露天掘		二八二・〇〇	三三三・〇〇	△ 五二・〇〇
第二露天掘		七〇〇・〇〇	四七二・二〇	△ 六八九・〇〇
		二二〇・〇〇	三二〇・〇〇	△ 六九〇・〇〇
千金寨		三三二・〇〇	三〇〇・〇〇	△ 六八八・〇〇
		六六・〇〇	六六・〇〇	△ 六八八・〇〇
大山		三八四・〇〇	三八五・〇〇	△ 一・〇〇
		八〇〇・〇〇	一五四・〇〇	△ 七八七・〇〇
東郷		一五六・七・〇〇	二〇九・九・〇〇	△ 五二七・〇〇
		一五六・七・〇〇	九六・〇〇	△ 九六・〇〇
楊柏堡		二八二・〇〇	二八〇・七・〇〇	△ 一・三・〇〇
		一	一五六・〇〇	△ 一五六・〇〇

八三四

老虎臺	三三・〇〇・〇〇	二九・五〇・〇〇	△ 五・八〇・〇〇
	八・〇〇	一・二四・一〇〇	△ 一・二五・八〇〇
萬達屋	一一・四〇・〇〇	一六・一〇・〇〇	四・七〇・〇〇
	三・五〇	一・六〇	一・五・〇〇
龍鳳	一二・七六・〇〇	一二・三三・〇〇	九四・〇〇
	一	四〇〇・〇〇	四〇〇・〇〇
新屯	五・八四・〇〇	六・三六・〇〇	五四・〇〇
	一	二〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇
總括	三六・八三・〇〇	三四・三八・〇〇	一・五三・〇〇
	一〇・八六・〇〇	八・五四・〇〇	二・六九・〇〇
作業一日平均出炭高	八・六七・四・八	一〇・一九・六・五	一・五六・一・七
正味出炭高	三六・〇四・〇〇	三五・八六・〇〇	一九・七九・〇〇
正味一日平均出炭高	八・三三・八・四	九・八二・〇・四	一・五六・二・〇
煙臺支坑	四一・八四・〇・四	四七・五二・〇・〇	△ 五七・三・〇〇

同年三月

(一)出炭

本月份に於ける各坑出炭高次の如し。

第一露天掘三、五〇〇噸、第二露天掘三八、二〇〇噸、千金寨二八、七〇〇噸、大山三七、〇〇〇噸、東郷一九、九〇〇噸、老虎臺三〇、〇〇〇噸、萬達屋一三、二〇〇噸、新屯六、五〇〇噸、龍鳳一三、一〇〇噸、合計二二二、五〇〇噸にして之れを作業日數二十三日に割當てたる平均一日の出炭高八九、六七三・九一噸に當り前月に比し合計に於て五、六三八噸を一日平均に於て九九九・四三噸を減少せり。

而して之れを前年度同期の二四〇、〇三二噸に對比せば合計一七、五三二噸を一日平均に於て七六二・二六噸を減少せり之れ一に目下出炭制限によるものなり。

(二)採炭華工の現況

特記すべき事項なし。

各坑別出炭高前月比較表

(單位噸)

坑別	三月分(作業日數二三日間)	二月分(作業日數二五日間)	増減(二日)
第一露天掘	三、五〇〇・〇〇 五八・〇〇	二、八二一・〇〇	六八九・〇〇 五八・〇〇
第二露天掘	三、八二〇・〇〇 四、〇七三・〇〇	七、〇〇一・〇〇 二、七〇〇・〇〇	△一、八八〇・三〇 一、三二七・〇〇
千金寨	二、八七〇・〇〇 四、九六六・〇〇	三、一一〇・〇〇 七・〇〇	五、九八〇・〇〇 四、九六〇・〇〇
大山	三、七〇〇・〇〇 二、一七三・〇〇	三、七八四・〇〇 八、〇〇一・〇〇	△八四〇・〇〇 △五、七九〇・〇〇
東郷	一、九九〇・〇〇 一、八五〇・〇〇	一、五六七・〇〇	四、一二五・〇〇 一、八五〇・〇〇
楊柏堡	三、三〇〇・〇〇 二、四六六・〇〇	二、八二〇・〇〇	四、二〇〇・〇〇 二、四六六・〇〇
老虎臺	三、〇〇〇・〇〇 二、八〇六・〇〇	三、三〇〇・〇〇 八、三〇〇・〇〇	六、三〇〇・〇〇 二、七二三・〇〇
萬達屋	一、三〇〇・〇〇 九六〇・〇〇	一、一四〇・〇〇 三、五〇〇・〇〇	一、八〇〇・〇〇 七二〇・〇〇
龍鳳	一、三〇〇・〇〇 一、一七〇・〇〇	一、二七六・〇〇	六、六〇〇・〇〇 四九〇・〇〇
新也	六、五〇〇・〇〇 四九〇・〇〇	五、八三四・〇〇	六、六〇〇・〇〇 四九〇・〇〇
總括	三三、五〇〇・〇〇 一〇、四二二・〇〇	二六、八六二・〇〇 一〇、八六六・〇〇	△五、六三八・〇〇 △四、四〇〇・〇〇
作業一日平均出炭高	九、六七三・〇〇	八、六七四・四八	九九九・四三
正味出炭高	三、二〇八・八〇〇	三、〇六〇・四〇〇	六〇四・四〇〇
正味一日平均出炭高	九、三二一・三三	八、二四一・八四	九、九七九・六
煙臺支坑	五、六六六・〇〇	四、一八四・〇〇	一、四八二・〇〇

(一)出炭
同年四月分

本月分に於ける各坑出炭高次の如し。

第一露天掘一、一〇七噸、第二露天掘四六、八五六噸、千金寨二三、〇〇〇噸、大山三九、二〇〇噸、東郷一九、一〇

拔 萃 撫順及煙臺炭礦採炭作業概要

〇噸、楊柏堡三二、八〇〇噸、老虎臺二七、六〇〇噸、萬達屋一三、九〇〇噸、新屯六、〇〇〇噸、龍鳳一三、〇〇〇噸合計二二三、〇六三噸にて之を作業日數二十三日間に割當てたる一日平均の出炭高八九、六九八噸三九に當り前月に比し合計に於て五六三噸を一日平均に於て二四噸四八を増加せり而して之を前年度同期の二五九、一〇三噸に對比せば合計に於て三六〇・四〇噸を一日平均に於て一〇一・九九噸を減少せり。

(二)採炭華工の現況

前年度末繰越人員は八、二六〇名にして本月中の坑所移動來坑一、三九二、退散二、四四七及び東郷坑請負支柱夫一四三名を採炭華工の藉より除外せるため月末人員七、〇二六名に減少し前月末に比し一、一九八名の減員を來せるも山元狀況は益々緊縮方針を採り絶體に募集を爲さしめず且つ不良華工淘汰等種々原因に依り入坑率は前年度下半年期同様七二%一人當り工賃五十九錢五厘となり成績極めて良好なり。

各坑出炭高前月比較表

(單位噸)

坑別	四月分(二三日)	三月分(二三日)	増減(△印減)
第一露天掘	一、一〇七・〇〇	三、五〇〇・〇〇	△二、三九三・〇〇
第二露天掘	四六、八五六・〇〇	四、〇七三・〇〇	△八、六八二・〇〇
千金寨	三、〇〇〇・〇〇	二、八七〇・〇〇	△一、一三〇・〇〇
大山	三、九二〇・〇〇	二、一七三・〇〇	△一、七四七・〇〇
東郷	一、九一〇・〇〇	一、八五〇・〇〇	△六〇・〇〇

楊柏堡	三三,〇〇〇.〇〇	三三,〇〇〇.〇〇	三三,〇〇〇.〇〇
老虎臺	二七,〇〇〇.〇〇	二七,〇〇〇.〇〇	二七,〇〇〇.〇〇
萬達屋	一三,〇〇〇.〇〇	一三,〇〇〇.〇〇	一三,〇〇〇.〇〇
龍鳳	一三,〇〇〇.〇〇	一三,〇〇〇.〇〇	一三,〇〇〇.〇〇
新屯	六,〇〇〇.〇〇	六,〇〇〇.〇〇	六,〇〇〇.〇〇
總括	三三,〇〇〇.〇〇	三三,〇〇〇.〇〇	三三,〇〇〇.〇〇
作業一日平均出炭高	九六,九八元	九六,九八元	九六,九八元
正味出炭高	三六,七五七.〇〇	三六,七五七.〇〇	三六,七五七.〇〇
正味一日平均出炭高	八七,七五七.〇〇	八七,七五七.〇〇	八七,七五七.〇〇

(備考) 古城子探炭所に於ける出炭高は本月分より第一、第二露天掘ヲ併合整理す

同年五月分

(一)出炭

本月中に於ける各坑出炭高左の如し。

古城子露天掘五一、〇〇〇噸、千金寨二一、九〇〇噸、大山三一、一〇〇噸、東郷一七、七〇〇噸、楊柏堡三〇、二〇〇噸、老虎臺二六、二〇〇噸、新屯五、〇〇〇噸、龍鳳一三、一〇〇噸、萬達屋一一、五〇〇噸合計二〇七、七〇〇噸にて之を採炭作業日數二十一日間に割當てたる平均一日出炭高は九、八九〇噸に當り前月に比し合計に於て一五、三六三噸を減少し一日平均に於て一九二・〇九噸を増加せり。而して之を前年度同期の二一二、六〇二噸に對比せば合計に於て四、九〇二噸を増加し一日平均に於て一、〇三二・〇七噸増加す。

(二)採炭華工の現況

採炭制限を極度に勵行する事となり四月十六日より一週二回の採炭休業として華工を減ぜずして其の實績を擧げんとし十箇年來實施せる三十工數滿工支拂の制を改め一般常設華工同様二十工數拂とせり其の結果優良の華工の逃亡を憂慮したるも一般工業界不振の爲多少の退散を出したるも業務に支障を生ずるが如き現象を見ず、移動來坑一、九五九、退散二、六一七 月末現在六、四〇四、前月末比較六五八名の減少にして各採炭坑作業日數二十一日龍鳳坑二十六日間一人當り收入平均は六四錢五厘に昇上せるも日數より見たる收入は幾分の減收を免れず此月千金寨坑于作學は辭職書配下華工は劉善齊に一括せしむ此月奉直の風雲愈々急を告げ前月末より支那町に於ける募兵の應募者約六百名に上りたるも之れ等は主として工人方面のもの多く炭礦従事員の應募せる者少なりし爲め一般作業には影響なかりき。

各坑別出炭高前月比較表 (單位噸)

坑別	五月分(二日)	五月分(二日)
第一露天掘	五,〇〇〇.〇〇	二,〇〇〇.〇〇
第二露天掘	三,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇
千金寨	二,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇
大山	三,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇
東郷	一,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇
楊柏堡	三,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇
老虎臺	二,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇
總括	二〇七,七〇〇.〇〇	二〇七,七〇〇.〇〇
作業一日平均出炭高	九,八九〇.〇〇	九,八九〇.〇〇
正味出炭高	三六,七五七.〇〇	三六,七五七.〇〇
正味一日平均出炭高	八七,七五七.〇〇	八七,七五七.〇〇